

平成27年広島市成人祭・新成人宣誓

本日、私たち11,979名は、人生の大きな節目である成人の日を迎えました。成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催していただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

私たちが生まれた1994年には、この広島でアジア競技大会が開催されました。「世界平和への願いを込めて友好の場にアジアの心を結ぶ」という理念のもと、スポーツを通じて様々な交流が行われ、平和を願う「ヒロシマの心」を広げるきっかけとなりました。20年経った今でも、広島の平和を希求する思いは変わることはありません。これからも、私たちが「ヒロシマの心」を様々な形で世界に伝えていかなければなりません。

昨年8月、私たちの故郷広島を、これまで経験したことのない豪雨が襲いました。多くの犠牲者を出し、広島は深い悲しみに包まれました。しかし、広島市民をはじめ全国の多くの人々が、被災者を思い、協力し、助け合う姿に、人と人とのつながりの大切さに気づき、たくさんの感動、勇気、希望をもらいました。そして、改めて、自分の家族や友達、地元を大切に思うようになりました。

今日、私たちがこうして成人という大きな節目を迎えられたのは、両親をはじめ、私たちを育ててくださったたくさんの方々のおかげです。その方々に感謝するとともに、広島という素晴らしい街で育ったことを誇りに思います。

今年の成人祭のテーマは「Departure～輝く未来へ～」です。これからはひとりの大人としての自覚と責任感を持ち、社会の発展のために貢献していきます。そして、平和を強く願う気持ちを忘れず、小さなことにも感謝し、互いに協力しながら、一人一人が未知なる可能性を秘めた輝く未来へと出発することをここに誓います。